

山梨県金融経済概観

2019年10月

県内景気は、足もと弱めの動きに幾分拡がりが見られるものの、基調としては緩やかに拡大している。

<目次>

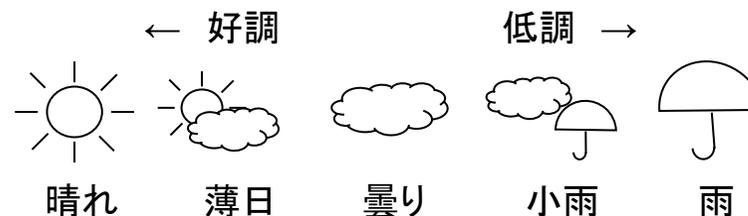
1. 個人消費
2. 設備投資
3. 住宅投資
4. 公共投資
- 5-1. 生産
- 5-2. 生産(業種別)
6. 雇用・所得
7. 物価・倒産
8. 金融
- (付) 山梨県内金融経済指標

<凡例>

～前回からの変化～

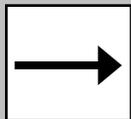


～基調判断～



1. 個人消費

前回からの
変化



一部に弱めの動きがみられるものの、
全体としては底堅く推移している。

基調判断
(不変)



前年比

大型小売店

(百貨店・スーパー)

19/7月 8月

▲7.6% ⇒ ▲0.5%

19/8月の売上高は、食料品、衣料品とも、夏物の
季節商材の売れ行きが回復したことなどから、ほ
ぼ前年並みとなった。

コンビニエンス ストア

19/7月 8月

▲4.8% ⇒ +1.3%

19/8月の売上高は、総菜などが堅調なうえ、夏物
の季節商材の売れ行きが回復したことなどから、前
年を上回った。

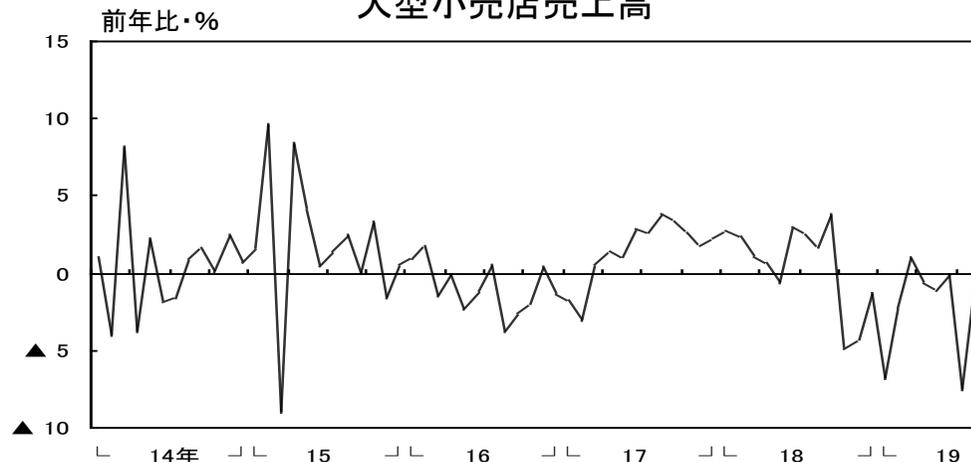
乗用車(含む軽)

19/7月 8月 9月

+10.8% ⇒ ▲1.4% ⇒ +20.0%

19/9月の乗用車登録・届出台数は、普通車・小型車、
軽乗用車ともに前年を上回り、前年比+20.0%と
なった。

大型小売店売上高

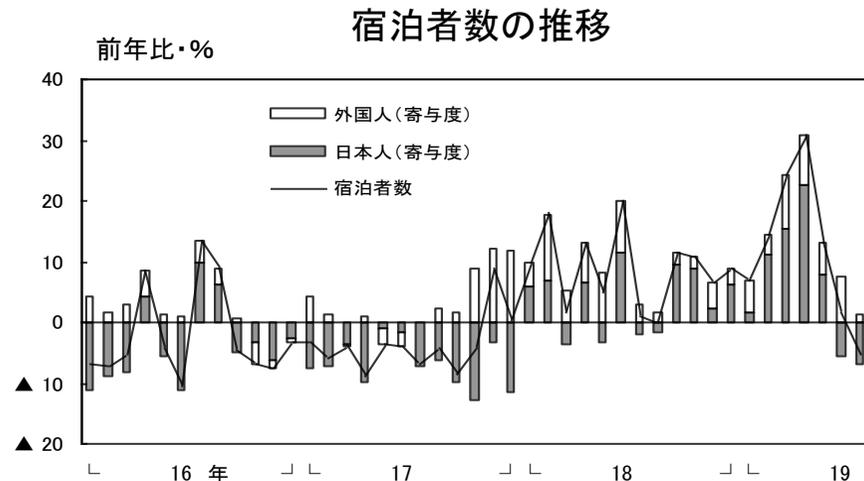


乗用車登録・届出台数



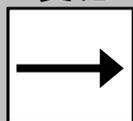
観光

19/7月の延べ宿泊者数は、外国人が前年を上回ったものの、日本人が前年を下回ったことから、前年比▲5.6%となった。



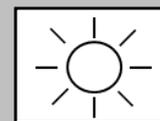
2. 設備投資

前回からの
変化



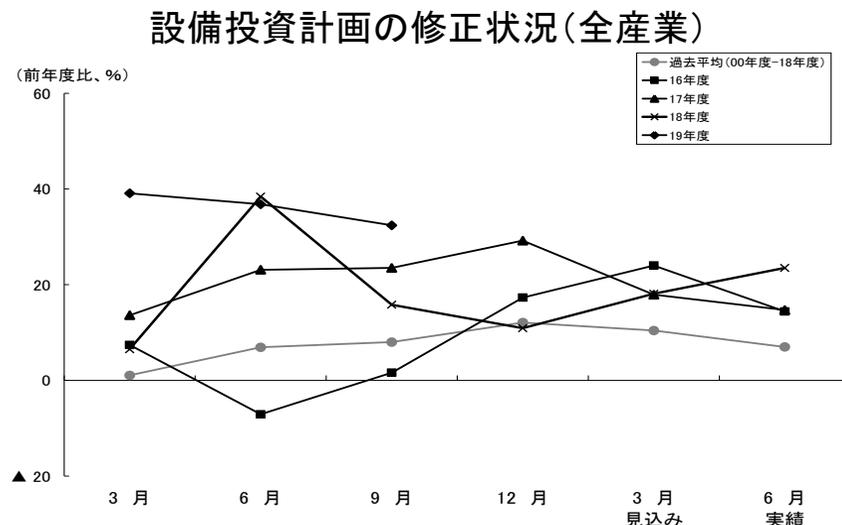
大幅に増加している。

基調判断
(不変)



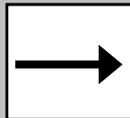
設備投資計画

18年度は前年度比+23.5%の増加。
19年度は同+32.4%の増加となる計画(短観調査)。



3. 住宅投資

前回からの変化



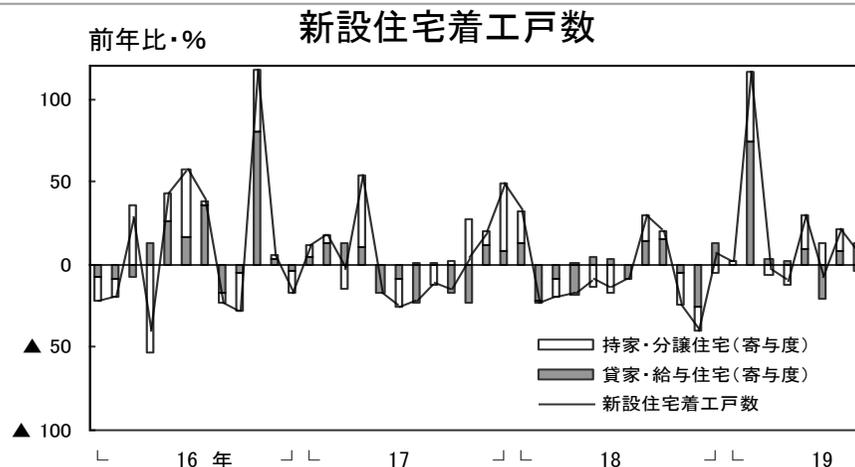
持ち直している。

基調判断(不変)



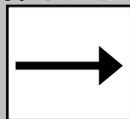
住宅投資

19/8月の新設住宅着工戸数は、持家、分譲などが前年を上回ったことから、前年比+8.7%となった。



4. 公共投資

前回からの変化



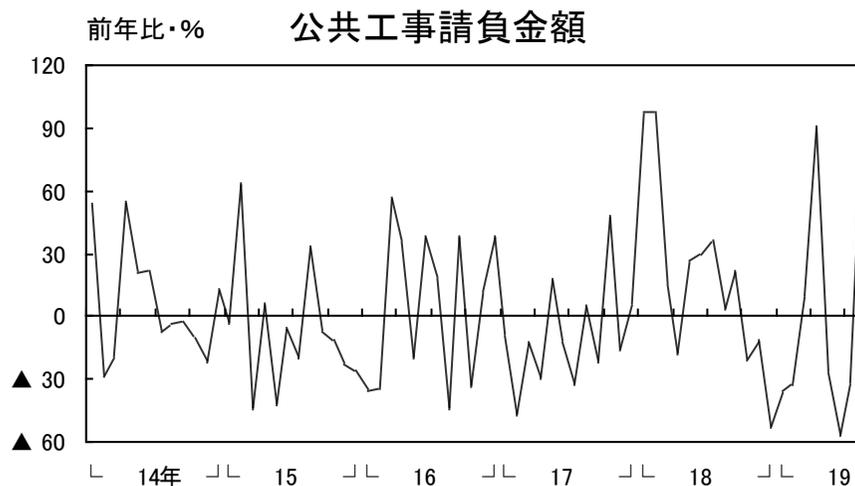
横ばい圏内で推移している。

基調判断(不変)



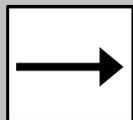
公共投資

19/8月の公共工事請負金額は、独立行政法人等、国、県などで前年を上回ったことから、前年比+92.7%となった。



5-1. 生産

前回からの
変化



全体としては高めの水準ながら、
足もと弱めの動きとなっている。

基調判断
(不変)



鉱工業生産

19/7月は、季調済前月比では+0.6%の106.1
となった(原指数前年比では▲16.0%)。

所定外労働時間 (製造業)

前年比
19/6月 7月
▲5.1% ⇒ +9.5%

19/7月は、前年を上回った。

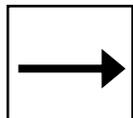


5-2. 生産(業種別)

前回からの変化

基調判断

生産用機械

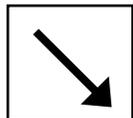


足もと弱めの動きとなっている。



(不変)

汎用・業務用機械



高めの水準で推移している。

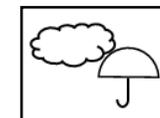


(不変)

電気機械

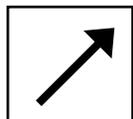


弱めの動きとなっている。

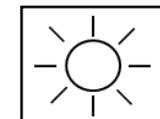


(悪化)

電子部品・デバイス

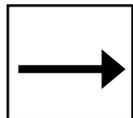


高水準横ばい圏内で推移している。



(改善)

輸送機械

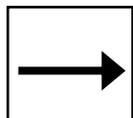


弱めの動きとなっている。

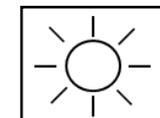


(不変)

食料品

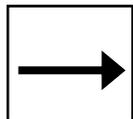


高水準横ばい圏内で推移している。



(不変)

宝飾



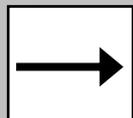
横ばい圏内で推移している。



(不変)

6. 雇用・所得

前回からの
変化



労働需給は引き締まっており、雇用者所得も改善している。

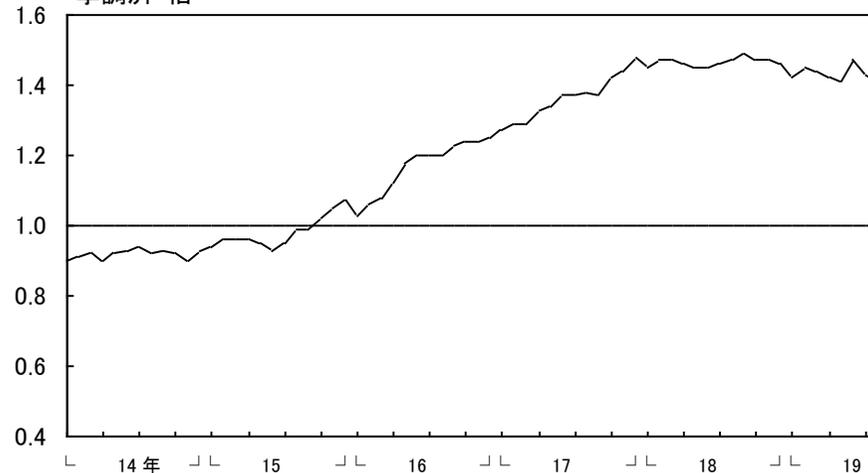


有効求人倍率

19/7月 1.43倍
8月 1.41倍
⇒

19/8月は、前月比▲0.02
ポイントの低下。

季調済・倍 有効求人倍率

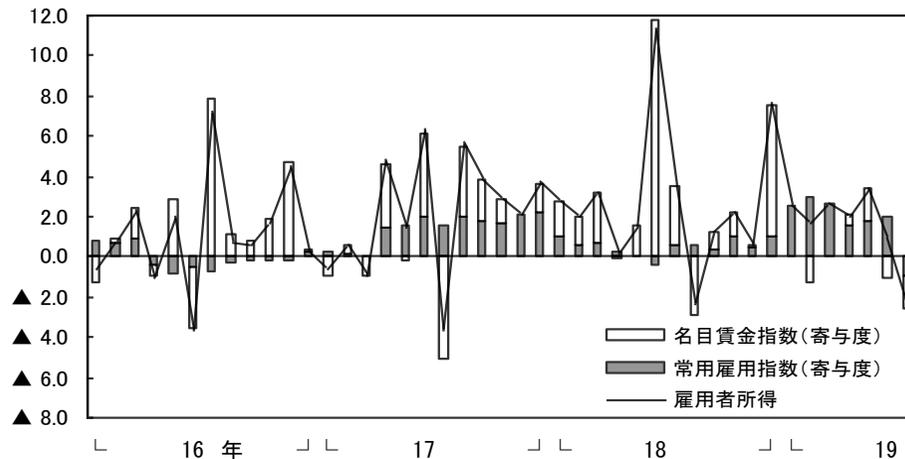


雇用者所得

前年比
19/6月 +0.9%
7月 ▲2.6%
⇒

19/7月は、前年を下回った。

前年比・% 雇用者所得



7. 物価・倒産

消費者物価* (除く生鮮食品)

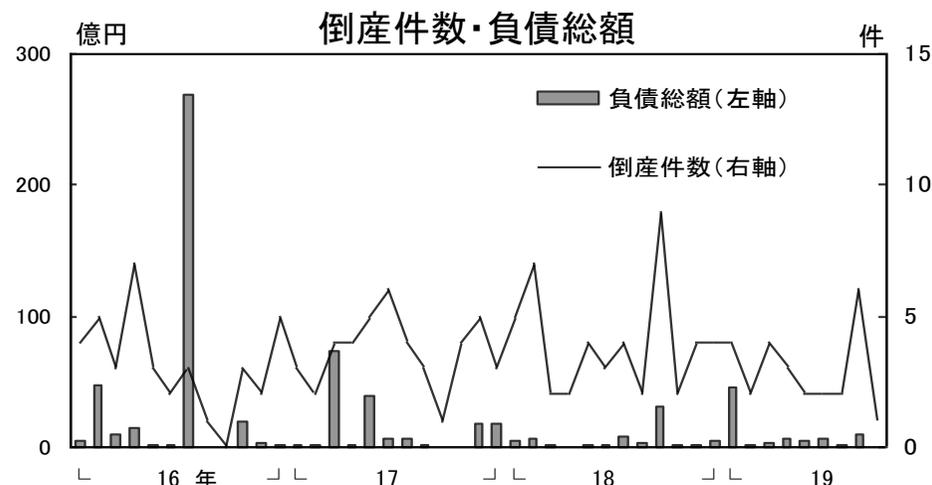
19/6月 前年比 7月 8月 19/8月は、前年比+0.7%と
+0.7% ⇒ +0.8% ⇒ +0.7% なった。

* 甲府市



倒産

19/9月は、倒産件数(1件<前年9件>)、負債総額(1億円<同31億円>)ともに前年を下回った。



8. 金融

預金残高

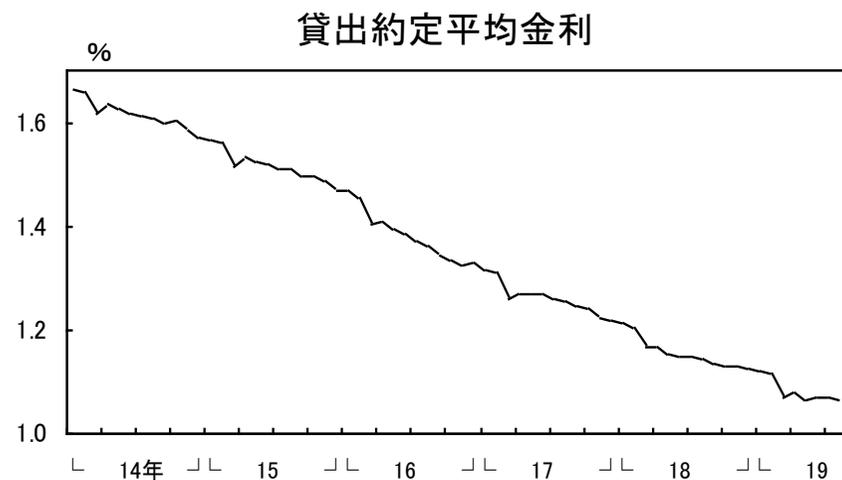
19/8月は前年比+2.3%。

貸出金残高

19/8月は前年比+0.3%。

貸出約定平均金利

19/8月は1.066% (前月比▲0.002%p)。



山梨県内金融経済指標



・特に表示がない限り、単位未満四捨五入。

		18/10-12月	19/1-3月	4-6月	19/6月	7月	8月	9月	直近実数	資料出所
大型小売店売上高 (前年比・%)	県内	▲ 3.4	▲ 2.7	▲ 0.6	▲ 0.1	▲ 7.6	p ▲ 0.5	n.a.	p 77億円	経済産業省
	全国	▲ 0.7	▲ 1.2	▲ 0.6	▲ 0.3	▲ 4.5	p 0.9	n.a.	p 15,897億円	
コンビニエンスストア売上高 (前年比・%)	県内	1.0	1.3	0.7	▲ 0.1	▲ 4.8	p 1.3	n.a.	p 88億円	経済産業省
	全国	1.6	2.6	2.3	1.4	▲ 1.3	p 1.9	n.a.	p 10,950億円	
乗用車新車登録・届出台数 (前年比・%)	県内	4.7	▲ 4.0	▲ 0.8	▲ 6.3	10.8	▲ 1.4	p 20.0	p 3,421台	日本自動車販売協会連合会 山梨県軽自動車協会 全国軽自動車協会連合会
	全国	5.1	▲ 2.1	2.1	▲ 2.2	2.9	4.9	p 13.6	p 458,856台	
＜うち普通車・小型車＞ (前年比・%)	県内	5.3	▲ 5.2	▲ 0.6	▲ 4.3	11.3	▲ 3.2	p 22.7	p 2,145台	
全国	4.8	▲ 2.1	1.9	▲ 1.8	5.3	0.8	13.3	p 300,280台		
＜うち軽乗用車＞ (前年比・%)	県内	3.8	▲ 2.0	▲ 1.2	▲ 9.8	10.0	1.3	15.7	1,276台	観光庁
	全国	5.8	▲ 2.2	2.7	▲ 3.2	▲ 2.1	13.0	p 14.1	p 158,576台	
延べ宿泊者数 (前年比・%)	県内	8.7	16.1	15.5	1.7	▲ 5.6	n.a.	n.a.	860千人	観光庁
	全国	7.7	2.9	5.8	1.3	r 0.4	p ▲ 1.4	n.a.	p 58,857千人	
＜うち外国人＞ (前年比・%)	県内	12.1	22.3	25.5	29.7	6.5	n.a.	n.a.	204千人	観光庁
	全国	16.8	16.2	11.1	9.3	r 5.1	p 4.5	n.a.	p 8,841千人	
新設住宅着工戸数 (前年比・%)	県内	▲ 19.8	27.4	2.8	▲ 7.2	21.8	8.7	n.a.	474戸	国土交通省
	全国	0.6	5.2	▲ 4.7	0.3	▲ 4.1	▲ 7.1	n.a.	76,034戸	
公共工事請負金額 (前年比・%)	県内	▲ 29.8	▲ 13.5	▲ 21.1	▲ 56.9	▲ 31.4	92.7	n.a.	188億円	東日本建設業保証 西日本建設業保証 北海道建設業信用保証
	全国	3.6	5.9	4.2	1.0	28.5	2.2	n.a.	11,493億円	
鉱工業生産指数 (15年=100、季調済前月(期)比・%)	県内	▲ 1.9	▲ 3.4	▲ 6.5	▲ 2.6	0.6	n.a.	n.a.	106.1	山梨県
	全国	1.4	▲ 2.5	0.6	▲ 3.3	1.3	p ▲ 1.2	n.a.	p 101.5	経済産業省
所定外労働時間指数(製造業) (15年=100、5人以上、前年比・%)	県内	3.1	▲ 5.3	r ▲ 6.6	r ▲ 5.1	p 9.5	n.a.	n.a.	p 116.0	山梨県
	全国	0.2	▲ 6.3	▲ 6.8	▲ 8.1	▲ 6.8	p ▲ 5.9	n.a.	p 89.4	厚生労働省
有効求人倍率 (季調済・倍)	県内	1.47	1.44	1.43	1.47	1.43	1.41	n.a.	-	山梨労働局
	全国	1.62	1.63	1.62	1.61	1.59	1.59	n.a.	-	厚生労働省
雇用者所得(全産業) (5人以上、前年比・%)	県内	4.5	2.3	r 1.9	r 0.9	p ▲ 2.6	n.a.	n.a.	-	山梨県・日本銀行甲府支店
	全国	2.2	1.1	1.7	2.1	r 1.0	p 1.7	n.a.	-	厚生労働省・日本銀行甲府支店
消費者物価指数(除く生鮮食品) (15年=100、前年比・%)	県内	1.8	1.3	1.2	0.7	0.8	0.7	n.a.	101.9	山梨県
	全国	0.9	0.8	0.8	0.6	0.6	0.5	n.a.	101.7	総務省
企業倒産件数 (件)	県内	10	10	7	2	2	6	1	-	東京商工リサーチ
	全国	2,070	1,917	2,074	734	802	678	702	-	
同負債額 (億円)	県内	7	50	17	7	2	10	1	-	東京商工リサーチ
	全国	3,207	4,610	3,013	870	934	871	1,130	-	
預金残高 (末残、前年比・%)	県内	1.5	1.9	2.0	2.0	2.0	2.3	n.a.	45,656億円	日本銀行甲府支店
	全国	1.6	1.5	1.1	1.1	1.9	2.0	n.a.	9,637,526億円	
貸出金残高 (末残、前年比・%)	県内	1.3	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 0.3	0.1	0.3	n.a.	18,839億円	日本銀行甲府支店
	全国	2.7	2.7	2.2	2.2	2.1	2.1	n.a.	5,780,611億円	
貸出約定平均金利 (前月(期)差・%ポイント)	県内	▲ 0.009	▲ 0.054	0.000	0.005	▲ 0.003	▲ 0.002	n.a.	1.066%	日本銀行甲府支店
	全国	▲ 0.011	▲ 0.010	▲ 0.009	▲ 0.004	▲ 0.003	▲ 0.002	n.a.	0.877%	

・pは速報値、rは訂正值(季調改訂等に伴う修正を含む)。

・資料出所に四半期計数が掲載されていない場合は、月次計数を用いて日本銀行甲府支店が算出。

・大型小売店売上高、コンビニエンスストア売上高は、全て店舗調整前ベース。

・乗用車のうち普通車・小型車は新車登録台数、軽乗用車は届出台数。

・雇用者所得は、毎月労働統計の常用労働者数と名目賃金を基に、日本銀行甲府支店が算出。

・消費者物価指数の県内は、甲府市の計数。

・預金残高、貸出金残高(末残)
＜県内＞

1. 国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)、信用金庫、信用組合の県内店舗の合計。

2. 預金残高は、銀行勘定と信託勘定を集計(オフショア勘定を除く)。実質預金(預金から切手手形を控除したもの)に、譲渡性預金を加えたもの。

3. 貸出金残高は、銀行勘定と信託勘定を集計(オフショア勘定を除く)。中央政府向け貸出を除く。

4. 合併、新規出店、撤退等による残高調整は行っていない。

＜全国＞

1. 国内銀行(ゆうちょ銀行等を除く)、信用金庫の合計。

2. 預金残高は、銀行勘定を集計(オフショア勘定を除く)。実質預金(預金から切手手形を控除したもの)に、譲渡性預金を加えたもの。

3. 貸出金残高は、銀行勘定と信託勘定を集計(オフショア勘定を除く)。中央政府向け貸出を除く。

4. 合併、新規出店、撤退等による残高調整は行っていない。

・貸出約定平均金利(ストックベース)
国内銀行(ゆうちょ銀行等を除く)の県内店舗の貸出金利を貸出金残高で加重平均したもの。合併、新規出店、撤退等による残高等の調整は行っていない。

なお、全国は、日本銀行「貸出約定平均金利の推移」(日本銀行ホームページ掲載)の国内銀行の計数。詳しくは、「『貸出約定平均金利の推移』の解説」(同)をご参照下さい。

・資料出所が日本銀行甲府支店となっている過去の計数については、日本銀行甲府支店ホームページにてご確認いただくか、直接当店までお問い合わせ下さい。

・公表日前営業日時点で利用可能であった情報をもとに作成。